

「第42回雲南懇話会」開催のご案内

— 茶馬古道・暮し・高峰登山 / 夢・好奇心・探求心 —

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第42回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足、今年で13年目となります。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」&「Study Tour」で構成されます。

2016年6月以降、雲南懇話会主催、京都大学ヒマラヤ研究ユニット& AACK 共催となりました。

記

1. 日 時； 2017年9月24日（日）12時45分～17時30分。茶話会；17時30分～18時40分。

2. 場 所； 明治大学駿河台校舎（リパティタワー10階1106教室）。茶話会は大学会館3階の会議室で行います。

JR中央線・総武線「御茶ノ水駅」下車。http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① 「雲南から拉薩方面、茶馬古道を辿る、2017年5～6月」

— 滇藏公路（G214）から川藏南路（G318） —

京都大学学士山岳会、カワカブ会 岩脇 康一

② 「アルタイ山脈のユキヒョウと遊牧民」

— 生態観察、獣害対策、民俗伝承の複合型生物誌の研究 —

早稲田大学高等研究所 助教、Ph.D. 相馬 拓也

③ 「明治大学体育会山岳部『ドリームプロジェクト』を振り返る」

— 部員・OBによるヒマラヤ8000m峰14座完登の軌跡 —

明治大学体育会山岳部炉辺会、フリーライター 谷山 宏典

④ 「モンゴルの馬乳酒の製造方法」 — 遊牧知の検証 —

明治大学商学部／大学院教養デザイン研究科 教授 森永 由紀

4. 懇話会参加費用； 一人2,000円。 但し、学生・院生は無料。

茶話会参加費用； 一人1,500円。 学生・院生は500円。

5. 参加申込； 前田栄三 e3maeda*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi*gmail.com まで。

(SPAMメール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。)

以 上

ご参考； 懇話会では自然科学・社会科学を問わず交流を進めています。この為、対象地域は雲南・チベット地域を中心にタイ、ラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、インド、ブータン、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、内モンゴル自治区、モンゴルなどに及びます。近年、シルクロードを西へ更に西へ、西域から中央アジアのキルギス、カザフスタン、タジキスタン、ウズベキスタンに及んでいます。京都大学ヒマラヤ研究ユニット：http://www.kyoto-bhutan.org/ja/news/139_2016-02-15.html を参照下さい。